

1. 2023年度体制について

UBEバドミントン部 及び後援会 の2023年度体制は以下の通りになります。

【バドミントン部】

▽オーナー	玉田英生(継続)
▽部長	今福健介(新任)
▽副部長	松尾光平(継続 及び選手兼務)
▽監督	米元優樹(継続)
▽主将	古川優太(継続)
▽副主将	福間璃来(新任)

【後援会役員】

▽会長	末廣秀樹(継続)
▽副会長	安田耕司(継続)
▽副会長	吉川直樹(継続)
▽顧問	石川好夫(継続)
▽顧問	河野敬三(継続)

※理事も昨年度と変更ありません。

【新入部員】 2名(後ほどご紹介)

【引退】 佐野選手・森永選手 が3月末を持ちまして選手を引退しました。
今後は部のサポートを行います。

2. 後援会役員 新年度挨拶

<末廣会長>



陽春の候、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。さて、UBEバドミントン部後援会も皆様のご支援ご協力をおもちまして12'年目を迎え、後援会組織の充実を図り活動を推進してまいりました。これもひとえに会員各位のご支援の賜物と心から御礼申し上げます。

昨年度は各種大会が有観客で感染対策を講じながら開催され、中国実業団大会は優勝、全日本実業団大会はベスト32、S/JリーグIIは2位など、好成績を上げることができ、S/Jリーグ昇格に向け明かりが見え始めたシーズンとなりました。

本年度も引き続き感染対策をとりながらの大会となりますが、これまでの経験と実績を自信につなげ、個々の力を高め、チーム一丸となり「S/Jリーグ昇格」に向け、選手・スタッフ共に取り組んでまいります。皆様におかれましては、何卒引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

後援会の皆様方には観戦できる状況となりました。是非会場に足を運び、声援を送って頂きますようお願いいたします。

<玉田オーナー>



COVID19感染による3年間の行動制限が次第に緩和され、5月8日から感染類型は5類になることで経済活動はより活性化する状況になることが期待されます。既にスポーツ界ではコロナ前と同様のレベルで試合と応援が出来ており、応援する人々、プレーする選手ともに活気付いています。

さて、4月3日にUBE株式会社において入社式が開催されました。72名に社長から採用辞令が渡されましたが、UBEグループ(国内)として124名が採用されました。新入社員には無限の可能性がります。努力により道が開けます。バドミントン部にも壇隆介さん、大田海人さんが入部しました。新しい戦力により、古川主将以下の選手層が厚みを増したと感じています。

昨年11月18日~20日のS/JリーグII 2022 苫小牧大会は4勝1敗の2位の成績でしたが、今年の佐賀県唐津大会では戦力が充実し、優勝を狙える状況にあると見えています。

WBCで侍ジャパンが見せた選手が互いを信用する、監督は選手に全幅の信頼を与えることで個の力を最大限に引き出し、チームとしての一体感の醸成が優勝の結果をもたらしました。UBEバドミントン部も侍ジャパンと同様に、各選手が個の力を思う存分発揮し、チーム一丸となってS/JリーグII優勝を狙って下さい。

また、毎回伝えることですが、選手の皆さんは文武両道を極め、日々の鍛錬を怠らず、職場における仕事も周囲から評価されるよう頑張ってください。

後援会の皆様方には、今年11月17日~19日に佐賀県唐津市で開催されるS/JリーグIIの会場に是非足を運んで頂き、応援して頂きますようお願いいたします。

3. 新入部員紹介

2023年4月から2名入部します。若き新勢力について紹介します。

質問項目【①年齢 ②出身校 ③主な成績 ④得意なプレー ⑤趣味 ⑥自分なりの一言 ⑦背番号】

<壇 隆介(だん りゅうすけ)>



- ①22歳
- ②西日本工業大学
- ③インカレ ベスト32
- ④スマッシュ
- ⑤音楽を聴く事
- ⑥「元気いっぱい一生懸命頑張ります。」
- ⑦9

<大田 海人(おおた かいと)>



- ①22歳
- ②北翔大学
- ③インカレ 団体ベスト16
- ④レシーブ
- ⑤旅行
- ⑥「1つ1つの勝ちにこだわり頑張ります。」
- ⑦8

これからの活躍にご期待下さい(^)v!

4. バドミントン部 新年度挨拶

<米元監督>



平素よりバドミントン部の活動にご支援賜り誠にありがとうございます。

昨年度を振り返りますと、バドミントン以外にも野球WBCの優勝やサッカーワールドカップにおける日本代表チームの躍動など、スポーツで心を動かされることが多かった1年でした。個人的に特に印象的だったのがサッカーW杯のスペイン戦の三苦の1mmです。ここでの学びは2つありました。最後まであきらめないことと、勝負は“紙一重”であるということです。

当部におきましては昨年のS/JリーグIIで惜しくも準優勝に甘んじる結果となりました。紙一重だったかもしれません。選手が一番悔しい思いをしたはずですが、今年のS/JリーグIIではこの紙一重をモノにするべく一日一日を積み重ねていきたいと思えます。

また、今年度新たに2名の新入部員が入部します。大田選手はキャプテンシーある魂のハードヒッター、壇選手は単複可能なオールラウンダーです。二人には今年のS/JリーグIIで中心選手として、チームを勝利に導いてくれることを期待しています。

各種大会も観客を動員して開催されております。後援会の皆様につきましては是非現地で応援いただけたら幸いです。S/JリーグII・佐賀県唐津市でお会いできるのを楽しみにしております。

<古川主将>



新年度を迎えるにあたり、後援会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年度に引き続き主将を務めることになりました古川です。

昨年度を振り返りますとS/JリーグIIでは藤井選手が4年連続の全勝にダブルス陣も奮闘しましたが、4勝1敗で惜しくも2位と悔しい結果になりました。しかしながら、一昨年度の7位から大きく飛躍し、チーム全体のレベルアップを感じることが出来たので、本年度こそはS/Jリーグ昇格の目標を達成したいと思います。また個人戦では藤井選手の全日本社会人ベスト16入賞、中国総合ではUBE選手で3冠と良い成績を残し、過去最高人数の5名が全日本総合に出場する事が出来ました。本年度も各大会上位入賞はもちろんのこと、全日本総合でも上位入賞を目指して日々の練習に努めていきます。

本年度から壇選手、大田選手の2名の仲間が加わりました。チーム全体で切磋琢磨し、より良いチームになる様、主将として邁進してまいります。本年度も引き続き、皆様からのご声援とご指導をいただきますよう、よろしくお願い致します。

5. 近況の主な大会

- | | |
|-----------|--------------------------|
| 5月12日～14日 | 第55回中国実業団選手権大会(岡山県倉敷市) |
| 6月3日～4日 | 国体一次選考会(下松市/アクトアリーナ) |
| 6月21日～25日 | 第73回全日本実業団選手権大会(愛知県名古屋市) |
| 7月15日 | 第66回中国地区総合県予選(山口県光市) |

本紙に関するお問い合わせは e-mail:25742u@ube.com

〒755-0024 山口県宇部市野原1-2-38
UBEバドミントン部後援会事務局 吉川 直樹